

## 目標2 女性の生涯を通じた健康支援

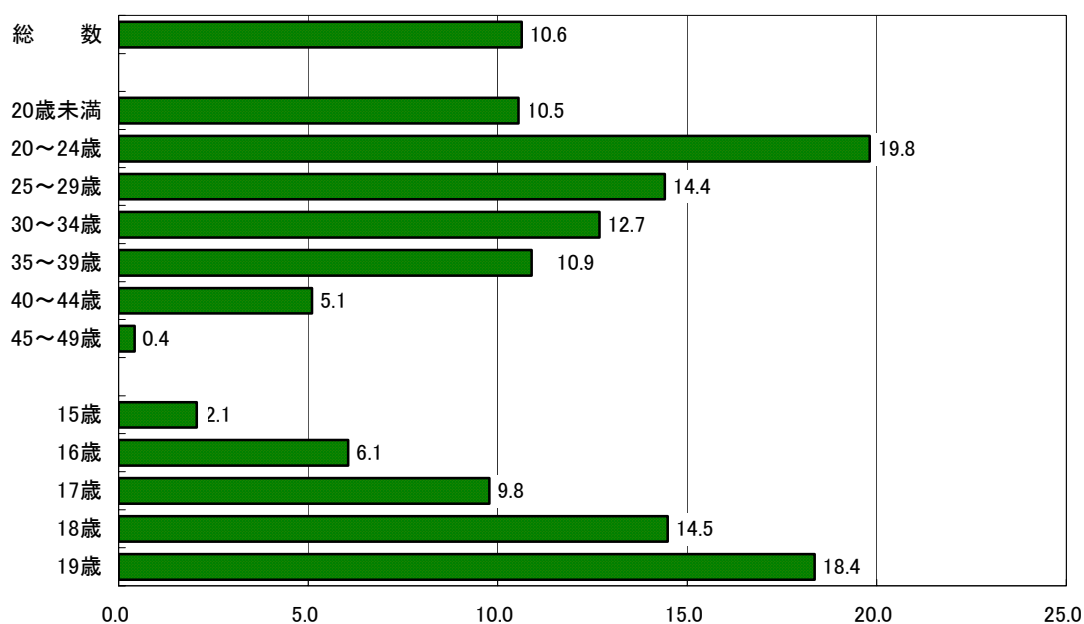
【現状と課題】性に対する理解と尊重は、男女がパートナーシップを保つうえで大変重要です。女性はその身体に妊娠や出産のための仕組みが備わっており、生涯を通じて男性と異なる健康上の問題に直面します。ライフサイクルを通じて、性と生殖の健康・権利について、男女ともに留意する必要があります。この性と生殖の健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）の考え方は、1994年カイロ国際人口開発会議において提唱され、翌年北京で開催された第4回世界女性会議で女性の基本的人権として位置付けられました。

また、男女の力関係が平等でないことや、女性の健康を守るニーズに関する男女間のコミュニケーションや理解が欠如していることが障害となって、女性の健康が脅かされていると指摘されています。

この視点に立ち、女性の思春期、成人期、高齢期等生涯を通じた性と生殖に関する総合的な施策が必要です。

HIV／エイズや薬物乱用、喫煙、環境汚染などは女性の健康に大きな影響を及ぼします。さらに、若年層の人工妊娠中絶や性感染症が深刻化していることから、健康をおびやかす問題についての対策が求められています。

年齢階級別にみた人工妊娠中絶率  
(年齢階級別女子人口千対)



注：1) 「総数」は、15～49歳の女子人口千対。(15歳未満・不詳の人工妊娠中絶件数を含むが、50歳以上の人工妊娠中絶件数は除く。)

2) 「20歳未満」は、15～19歳の女子人口千対。(15歳未満の人工妊娠中絶件数を含む。)

「平成16年度保健・衛生行政業務報告」厚生労働省

### 性と生殖の健康・権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）

性と生殖の健康とは、妊娠、出産及び性に関する女性の生涯を通しての健康のことであり、ここでいう健康とは、女性が身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることをいいます。

性と生殖の権利とは、「性と生殖の健康を得る権利」とされています。

施 策	具 体 的 な 施 策	担 当 課
<p>(1) 性と生殖の健康・権利の理解と普及</p> <p>(2) 女性の健康保持と増進</p>	<p>①性と生殖の健康・権利に関する啓発 ライフサイクルを通じて、性と生殖の健康・権利について、男女ともに留意することができるよう「性と生殖の健康・権利」の重要性についての周知や情報提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙等による情報提供</li> </ul> <p>②性に関する正しい知識・情報の提供、学習機会の充実 「性と生殖の健康・権利」の重要性について、学習機会の充実と情報提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における性教育の充実</li> <li>・家庭における性教育を支援する学習機会の充実</li> </ul> <p>①女性の健康支援 妊娠・出産や更年期など、心身の変化に対応した健康診査、保健相談等により、健康づくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦の健康診査，相談及び指導</li> <li>・女性の健康管理に関する講座等の実施</li> <li>・女性のための各種健康診査等の充実</li> </ul> <p>②健康をおびやかす問題についての情報提供 HIV/エイズ，性感染症，喫煙，環境汚染など女性の健康をおびやかす問題から，生命・健康を守るための正しい知識・予防対策について情報提供に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における性感染症等に関する教育の充実</li> <li>・広報紙等による情報提供</li> <li>・講座の開催</li> <li>・環境問題に関する情報提供</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>あなたができること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あなたの健康は，あなた自身で守りましょう</li> </ul> </div>	<p>男女共同参画室</p> <p>学校保健課 近隣センター</p> <p>健康推進課 健康推進課 健康推進課</p> <p>学校保健課 健康推進課・男女共同参画室・消費生活センター 消費生活センター 環境保全課</p>